

区分	専門基礎分野	単位	1単位
科目名	解剖生理学	時間数	30時間
講師名	非常勤講師、専任教員	履修学年	1年次
概要	1. 人体を構成している器官の位置、名称、構造を学び、身体とは何かを理解する。 2. 生命を維持し、種を保存する機能について理解する。		
学習目標	1. 人体を構成している骨や筋、臓器などの位置、名称、構造がわかる。 2. 器官の機能がわかる。 3. 生命を維持し、種を保存する機能がわかる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	解剖生理学の基礎知識 (第1章、第10章D、第11章)	講義	
2	解剖生理学の基礎知識	講義	
3	身体の支持と運動 (整形外科：第7章)	講義	
4	栄養の吸収と消化 (消化器科：第2章)	講義	
5	栄養の吸収と消化	講義	
6	呼吸と血液のはたらき (呼吸器科：第3章AB)	講義	
7	呼吸と血液のはたらき (血液内科：第3章C)	講義	
8	血液の循環とその調節 (循環器内科：第4章)	講義	
9	体液の調節と尿の生成・男性生殖器 (泌尿器科：第5章AB、第10章A)	講義	
10	女性生殖器・発生 (産婦人科：第10章 BC)	講義	
11	情報の受容と処理 (神経内科：第8章A～F、J)	講義	
12	内臓機能の調節 (脳外科：第6章)	講義	
13	臨床解剖生理 (第5章 C)	講義	
14	臨床解剖生理 (第9章)	講義	
15	まとめ/試験	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
系統学看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機能① 医学書院 イメージできる解剖生理学 メディカ出版			
成績評価の方法			
筆記試験100%			
備考			
1～14回目非常勤講師、15回目専任教員 ※情報の受容と処理(眼科・耳鼻科)は病態生理学の中で学習とする。 15回全て合同講義			